

委員会報告

2016～2017年度

No.1

第1回

委員会名

東日本・熊本復興支援特別

委員長名

L 河合 悦子

開催日時	2016年 8月1日 月曜日 15時45分 ～ 17時30分					
開催場所	キャビネット事務局 小会議室					
出席者	○	村木地区ガバナー	×	細川第1副地区ガバナー	×	今井第2副地区ガバナー
	○	L 河合 悦子 委員長	○	L 坪谷 茂 副委員長	×	L 大原 紘子 副委員長
	○	L 渡辺 豊 副委員長	○	L 小金井 敬 委員	○	L 佐々木 重行 委員
	○	L 伊藤 弘美 委員	○	L 平本 昭英 委員	○	L 奥山 慎 委員
	×	L 佐川 明生 委員	×	L 阿比留 宏 委員	○	L 広野 京子 委員
	○	L 徳田 修一 副幹事	×	L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
		L 委員		L 委員		L 委員
	出席オブザーバー					
次第	司会・進行 L 渡辺 豊 副委員長					
	1	委員長挨拶				
	2	自己紹介				
	3	資料の確認				
	4	審議事項				
	5	ガバナー挨拶				
	6	次回開催確認				
議題	審議経過事項の概要					
	1	委員長挨拶				
	2	自己紹介				
	3	ガバナーの委員会への要請事項について				
		① 3/11・4/14の東日本・熊本地震被災者への「心のケア」を含めた積極的支援の実施				
		② キャビネット・各クラブで行われる募金活動等のアクティビティへの支援				
	4	10/23 日比谷公園内1ブース担当依頼について				
	5	その他				
次回開催日時 場所	2016年 9月 12日 月曜日 15時45分 ～ 17時30分					
	キャビネット事務局 小会議室					

作成者

L 広野京子

議 題	審議経過事項の概要
1	<p>ガバナーの委員会への要請事項について</p> <p>① 東日本・熊本地震被災者への「心のケア」を含めた積極的支援の実施</p> <p>河合委員長より「死ぬまで復興支援をする」という意気込みで被災者が今何を望んでいるのか？ アンテナを張って今まで以上に気持ちを持っていき遣り甲斐のある委員会にするという旨の挨拶を冒頭でいただきました。</p> <p>よって、皆が笑顔を見せてくれるイベントを計画。</p> <p>イベントだけでどんな方法があるのか？ 誰を呼ぶか？ 500人か2000人か色々と検討。有名な人でないと集客できないし中途半端にはしたくないということで前向きにディスカッションしました。</p> <p>平本Lが熊本出身ということで地元精通しているので力士の協力等を得て「子供相撲大会」を計画する運びとなりました。</p> <p>玉名ライオンズクラブにも依頼し「ちゃんこ鍋」を振る舞うことも検討。</p> <p>東北に関しては「お笑いライブ」を3か所位で実施する計画を立てました。</p> <p>石巻にパイプがある河合委員長、南三陸は奥山L、気仙沼は平本Lが次回の委員会までに、それぞれ当たってみることになりました。</p> <p>3月の開催を考えており東北で開催されるイベントが多数見込まれるので参加型にするかどうか視野に入れております。</p>
2	<p>10/23 日比谷公園内1ブース担当依頼について</p> <p>日比谷公園ガーデニングショーが10月22日～30日まで開催されるので23日(日)に東北・熊本の物産展を実施する要請があったので計画しています。</p>